

地盤ネットホールディングス 連結決算補足説明資料

平成29年3月期

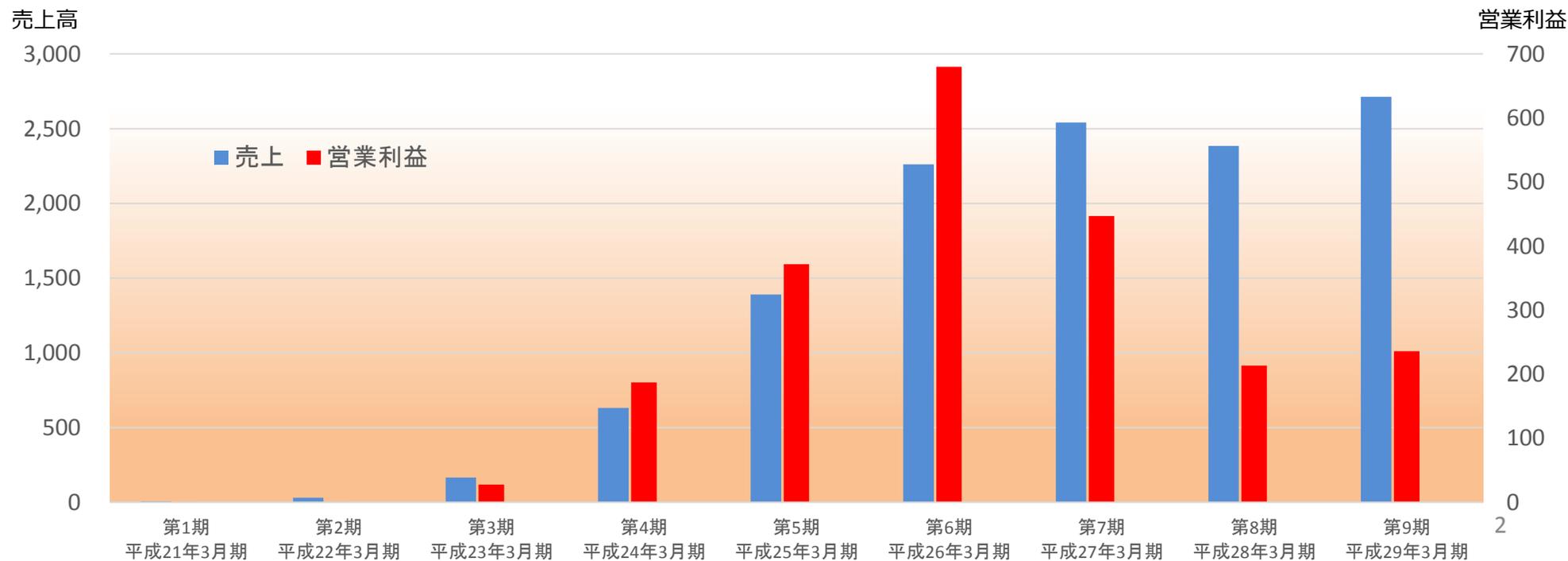
- 平成29年3月期 連結決算概要
- 平成30年3月期 連結業績予想

■ 経営指標等の推移

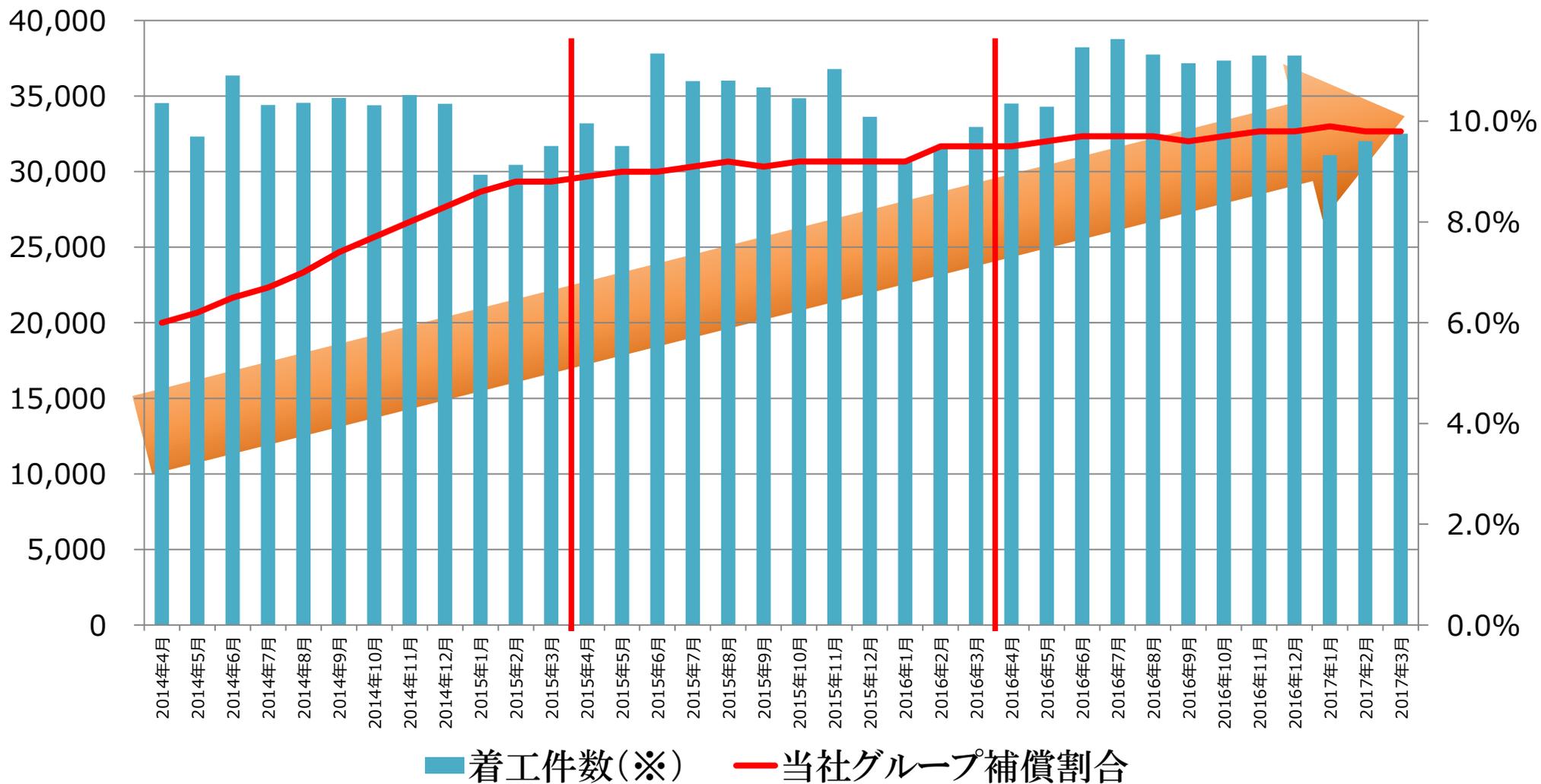
※百万円未満切捨で表示

	第1期 平成21年 3月期	第2期 平成22年 3月期	第3期 平成23年 3月期	第4期 平成24年 3月期	第5期 平成25年 3月期	第6期 平成26年 3月期	第7期 平成27年 3月期	第8期 平成28年 3月期	第9期 平成29年 3月期
売上高	7	29	165	630	1,390	2,262	2,542	2,384	2,714
売上総利益	5	15	102	362	788	1,379	1,333	1,212	1,360
営業利益	△0	0	27	175	371	679	447	213	236
当期純利益	0	0	19	96	214	426	279	131	177
従業員数*	1	1	14	23	38	63	57	75	104

*役員及び臨時従業員は除く。



■ 過去3年間の新築戸建て着工推移と補償推移



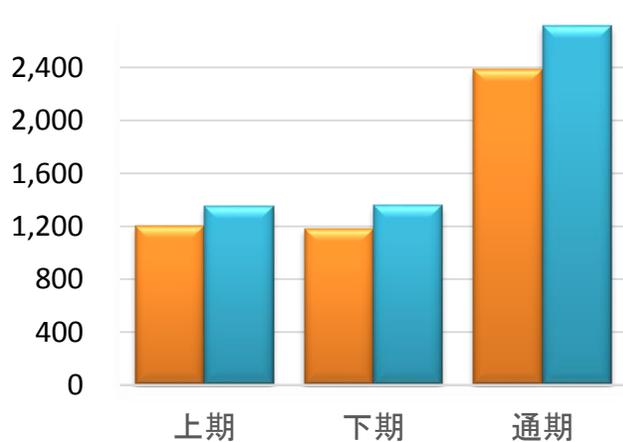
※着工件数に関しては、国土交通省の建築着工統計調査より引用

シェア拡大への取組で売上増加

	H28/3 上期	H29/3 上期	前期比	H28/3 下期	H29/3 下期	前期比	H28/3 通期	H29/3 通期	前期比
売上高	1,202	1,354	152	1,182	1,360	177	2,384	2,714	329
売上総利益	578	688	110	634	672	38	1,212	1,360	148
営業利益	17	167	150	195	68	△127	213	236	22

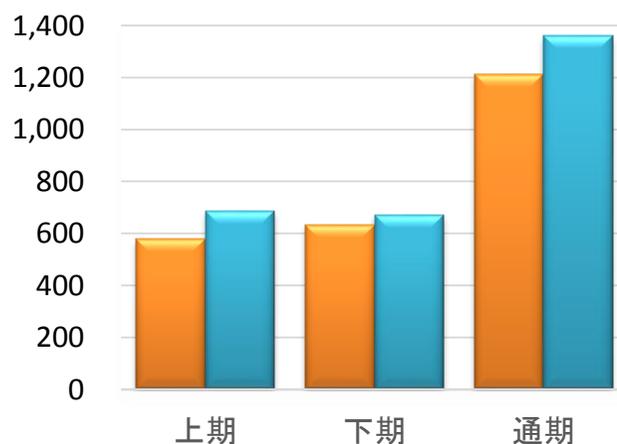
売上高

■前期 ■当期



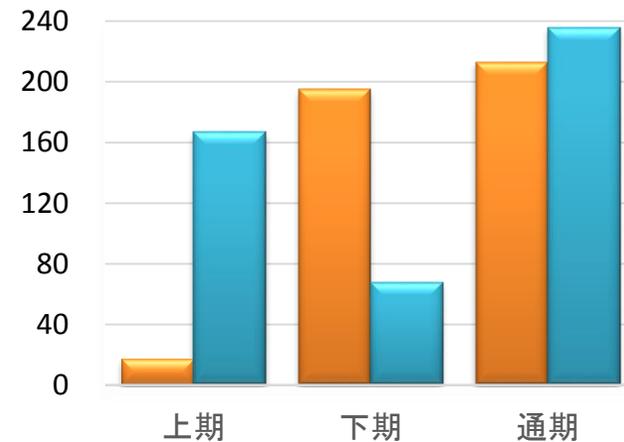
売上総利益

■前期 ■当期



営業利益

■前期 ■当期

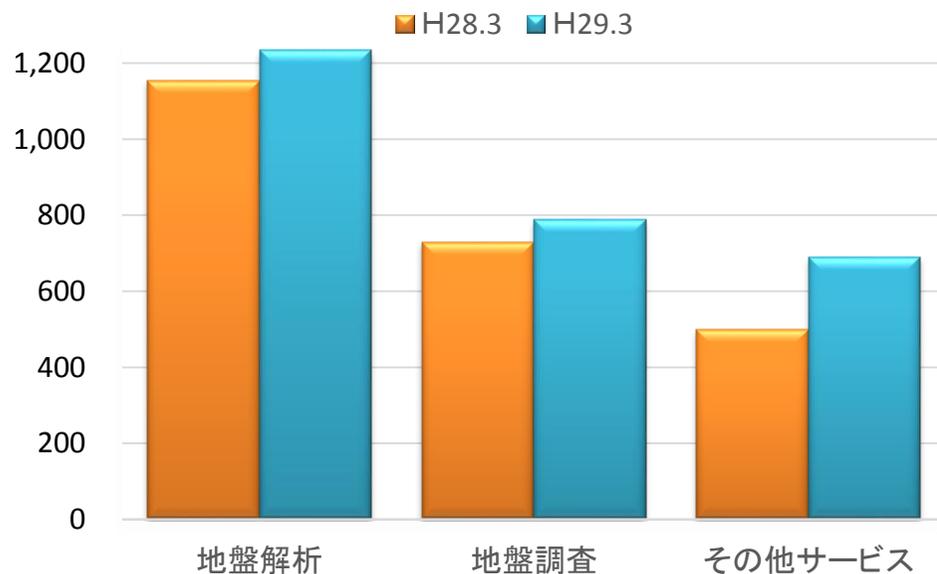


■平成29年3月期 前年同期比－サービス別売上高

※百万円未満切捨で表示

	H28/3 通期	H29/3 通期	前期比	増減率
地盤解析サービス	1,155	1,234	79	6.9
地盤調査サービス	729	789	60	8.3
その他サービス (部分転圧工事、地盤調査機販売、FC事業等)	500	690	189	37.9
合計	2,384	2,714	269	13.8

サービス別売上高



- シェア拡大により各サービスで増加
- 全自動地盤調査機「iGP」販売とFC加盟による売上への貢献

■平成29年3月期 連結貸借対照表

※百万円未満切捨で表示

	平成28年3月期		平成29年3月期		
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	増減額
資産の部	1,716	100.0	1,851	100.0	134
流動資産	1,547	90.1	1,631	88.1	84
（現金及び預金）	634	37.0	780	42.2	146
（受取手形及び売掛金）	472	27.5	456	24.7	△ 15
固定資産	169	9.9	219	11.9	50
負債の部	252	14.7	352	19.1	99
流動負債	208	12.2	310	16.8	101
固定負債	44	2.6	42	2.3	△ 1
純資産の部	1,463	85.3	1,498	80.9	34
株主資本	1,452	84.6	1,487	80.4	35
（資本金）	490	28.6	490	26.5	0
（資本剰余金）	18	1.1	18	1.0	0
（利益剰余金）	943	55.0	1,028	55.6	85
（自己株式）	-	-	△ 49	-2.7	△ 49
その他の包括利益累計額	-	-	-	-	-
新株予約権	10	0.6	0	0.0	△ 10
自己資本比率		84.7		80.4	0

利益増加と売上債権の回収等による増加

敷金とソフトウェア開発の増加

未払金、未払法人税の増加

配当金の支払及び利益の積み増し

自己株式の取得

■平成28年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

※百万円未満切捨で表示

	平成28年 3月期	平成29年 3月期	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	260	357	97
投資活動による キャッシュ・フロー	△19	△64	45
財務活動による キャッシュ・フロー	△142	△147	4
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	97	146	48
現金及び現金同等物の 期首残高	537	634	—
現金及び現金同等物の 期末残高	634	780	146

現金残高が前期から
146百万円増加

営業活動CF

税金等調整前当期純利益 **237**

売上債権の回収 **14**

前払費用の減少 **84**

法人税等の還付 **23**

投資活動CF

ソフトウェア取得による支出 △**41**

敷金の差し入れによる支出 △**22**

財務活動CF

自己株式の取得による支出 △**49**

配当金支払による支出 △**92**

■ 配当の方針

株主に対する利益還元を経営の重要課題と認識し、将来の事業拡大と経営体質の強化に向けた成長投資に必要な内部留保を確保しつつ、経営成績や配当性向等を総合的に勘案し、安定的かつ継続的な配当を実施してまいります

	平成28年3月期			平成29年3月期			平成30年3月期 (予定)
	中間	期末	年間	中間	期末	年間	年間
1株当り 配当金	-	4円	4円	-	4円	4円	4円
配当金総額	92,348千円			91,714千円			-
配当性向 (連結)	69.9%			51.7%			-

- 平成29年3月期：前期同額の年間4円。
- 平成30年3月期：前期同額の年間4円を予定。

■平成30年3月期 連結業績予想_平成29年4月1日~平成30年3月31日

※百万円未満切捨で表示

%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率

	平成29年3月期 実績			平成30年3月期 予想					
	上期	下期	通期	上期	増減率 (%)	下期	増減率 (%)	通期	増減率 (%)
売上高	1,354	1,360	2,714	1,453	7.3	1,647	21.1	3,100	14.2
営業利益	167	68	236	118	△29.7	162	137.1	280	18.6
経常利益	168	69	237	118	△29.8	163	135.4	281	18.4
当期純利益	123	54	177	90	△27.0	124	127.5	214	20.3

「シェア拡大による件数増加・売上増加に向けての取り組み」

- 新規フランチャイズ加盟の獲得と全自動地盤調査機「iGP（アイ・ジー・ピー）」販売によるシェア拡大
- 新しい地盤調査技術である微動探査調査の展開
- 安心安全な地盤で選ぶ不動産サイト「JIBANGOO（ジバンガー）」の展開で“差別化ではなく異質化”で成長させていく。
- 三位一体設計（地盤＋基礎＋構造）による最適設計の提案

■当資料取り扱い上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が平成29年5月15日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。



家を選ぶことは
「地盤」
を選ぶこと